

いずみざき

議会だより No.45

令和2年8月1日発行



輝く未来を子ども達へ



いずみちゃん

目次

表紙	泉崎幼稚園
2～4ページ	6月議会定例会の中身は？
5ページ	7月議会臨時会の開催
6～10ページ	6名の議員が村政を問う！
11～12ページ	議会インフォメーション・編集後記

泉崎村HPアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

令和2年第2回6月定例会

(／：議長は採決に加わりません 欠：欠席)

議案番号	議 案 件 名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		可・否	鈴木 盛利	小針 辰男	白石 正雄	廣瀬 英一	中野目 正治	飛知 和良子	木野 内悟	野崎 隆	岡部 英夫	鈴木 清美
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて（泉崎村税条例の一部を改正する条例） 地方税法等の一部改正に準じて、泉崎村税条例の一部を専決処分にて改正	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（泉崎村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例） 高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正により、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対し、傷病手当金を支給することとなったことから条例の一部を専決処分にて改正	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（令和元年度泉崎村一般会計補正予算（第6号）） 小学校の臨時休校に伴い、児童クラブ事務経費に補助金が交付されることとなり補正予算を編成し専決処分	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度泉崎村一般会計補正予算（第1号）） 特別定額給付金事業及び子育て世帯臨時特別給付金事業を実施することとなったため	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
報告第5号	令和元年度泉崎村繰越明許費繰越計算書	報告受理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	／
報告第6号	令和元年度白河地方土地開発公社の経営状況に係る書類提出の件 地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、泉崎村が55万円出資している白河地方土地開発公社の事業及び決算について報告	報告受理	-	-	-	-	-	-	-	-	-	／
議案第24号	泉崎村定住促進用地の譲渡に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第25号	泉崎村税条例の一部を改正する条例 新型コロナウイルス感染症特例法の施行に伴い、税徴収の猶予手続き等に関する規定や寄付金の税額控除を定めるため、本条例の所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第26号	泉崎村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴い、本条例の所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第27号	泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例 給与の支払いを受けている者が、新型コロナウイルス感染症に感染したこと、又は感染が疑われる症状が現れたことにより療養し、労務に服することができない場合に、被保険者に対し、一定期間に限り、傷病手当金を支給するため、本条例の所要の改正を行うもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第28号	泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例 賦課限度額及び軽減判定の所得引き上げを行なう改正がなされたため、本条例の所要の改正を行うもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第29号	泉崎村介護保険条例の一部を改正する条例 消費税の引き上げによる低所得者の保険料軽減強化の完全実施に伴い、令和2年度において、所得段階が第1段階から第3段階までの第1号被保険者の保険料を軽減するため、本条例の所要の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案第30号	令和2年度泉崎村一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

報告第5号 令和元年度泉崎村繰越明許費繰越計算書

地方自治法施行令第146条第2項の規定により、令和元年度において繰越明許を設定した一般会計12事業について繰越計算書を報告するもの

- ・放課後児童健全育成事業・診療所耐震補強工事・担い手づくり総合支援事業・アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業・泉崎駅構内東西自由通路整備事業・消防ポンプ車購入事業・校内通信ネットワーク整備事業・さつき公園設備長寿命化整備事業・農地災害復旧費・道路橋りょう災害復旧費・河川災害復旧費

～6月定例会中身は？

議案第30号 令和2年度泉崎村一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ**1億6,971万7千円**を増額し、
予算総額を**41億8,369万8千円**とする

【歳入主なもの】

除染対策事業費県補助金	4,551万4千円
泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナル施設整備基金繰入金	533万4千円
繰越金	1億1,301万5千円

【歳出主なもの】

コロナウイルス感染症の対策として休業要請などに応じた協力金	450万円
泉崎南東北診療所耐震工事	3,464万9千円
泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナル修繕負担金	533万5千円
除染対策に係る踏瀬仮置場原状回復工事	4,551万4千円

—質疑応答—

Q発熱外来設置負担金について市町村ごとの負担額？

白河市1,451万8千円。西郷村380万円。泉崎村179万3千円。中島村159万4千円。矢吹町329万5千円

Q新型コロナウイルス感染症対策協力金、対策支援給付金、対策利子等補給金の内容と内訳？

- 感染症対策協力金 1事業者10万円を予算化。対象範囲：村内飲食店、居酒屋、喫茶店、スナック、ホテル業
- 対策支援給付金 コロナウイルス感染症の影響で昨年度比の2月～5月までの売り上げが20%以上減少した村内の事業者全て一律10万円の支援給付金
- 対策利子等補給金 売り上げ減少率15%～20%以上に関しては国で保証料金関係、利子関係等を全部補助。国が補助できない売り上げ減少率5%～15%未満の利子等は、保証料を国2分の1が補助、2分の1が事業者負担となるので、その部分を保証する計画

議案第36号

泉崎村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

泉崎村教育委員会委員の任期満了に伴い委員の任命につき議会の同意を求める

住所 泉崎村大字泉崎字行屋

氏名 関谷 正文 氏

任期：令和2年7月11日

～令和6年7月10日

議案第37号～議案第44号

泉崎村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

議案番号	氏名	地区名
議案第37号	円谷 康夫	瀬知房
議案第38号	鈴木 三喜男	泉崎②
議案第39号	小林 富美雄	北平山
議案第40号	白岩 富男	踏瀬
議案第41号	有賀 路夫	泉崎③
議案第42号	邊見 幸弥	太田川
議案第43号	大野 厚海	泉崎①
議案第44号	穂積 正徳	関和久

任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

令和2年第1回7月臨時会報告 会期 7月10日(金)

令和2年7月10日、1日間の日程で令和2年第1回泉崎村議会臨時会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症対策を行うため、地方創生臨時交付金が措置されることとなったことから、補正予算1件が提出され審議いたしました。

(／：議長は採決に加わりません)

議案番号	議 案 件 名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		可・否	鈴木 盛利	小針 辰男	白石 正雄	廣瀬 英一	中野目正治	飛知和良子	木野内 悟	野崎 隆	岡部 英夫	鈴木 清美
議案第45号	令和2年度泉崎村一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

議案第45号 令和2年度泉崎村一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ**7,206万円 1千円**を追加し
 予算総額を**42億5,575万 9千円**とする

【歳入の主なもの】

- ・国庫補助金 4,862万 5千円 ・繰越金 2,243万 6千円
- ・県補助金 100万円

【歳出の主なもの】

- ・ふれあい号購入など総務費に係る感染症対策事業 449万円
- ・発熱外来設置負担金やマスク購入経費のなど衛生費に係る感染症対策事業 1,366万 2千円
- ・カントリーヴィレッジの環境整備や村内事業者の支援など商工費に係る感染症対策事業 3,294万 9千円
- ・避難所のパーティション購入など消防費に係る感染症対策事業 211万 2千円
- ・幼稚園送迎バスの購入及び幼稚園や小中学校で使用する空気清浄機などの購入費など教育費に係る感染症対策事業 1,884万 8千円

—質疑応答—

Q発熱外来が実施されているが、PCR検査が県南ではできないと聞いているが。

現在は福島市に検体を輸送して検査を行っている。県の動きは増設を考えている。一つ候補としてあがっているのが白河厚生病院。具体的な設置の時期は示されていない。

Q霧化機という霧状にして使用するのはどのようなものか。

加湿器を大きくしたような形であり薬剤を霧状にして噴霧するもので、若干構造上の違いはある。

Q幼稚園バス購入と移動販売車購入。

- ・1台に乗る人数が多い状況で現在の2台2コースから3台3コースを想定し密集を避けるため購入。
- ・現在、はにわの里の移動販売車に冷蔵機能が無い為、冷蔵機能のある移動販売車でより新鮮な商品を届ける為購入。

職員人事異動について



小針辰男議員

小針 人事異動により、新たな役場の職員体制がスタートしています。児童・生徒1人1台コンピュータの実現、税務課税務係に機構を改革することにより、業務管理の向上及び住民サービスの向上を図ることや、パークゴルフ場の違反開発行為などの是正、新型コロナウイルス対策、発熱外来対応など行政課題が山積する中、今回の人事は適材適所、課題のスピードが求められます。異動の狙い、意図を伺います。

村長 4月の人事異動、これは定例の人事異動になっております。異動の意図、目的すると

ころは、まず何といつても適材適所の配置をするということが一番であります。そして、今般は、先ほどの税務課の改革、これは会計室の独自性ということもあって、そういったことも考えて課を増やしたという経過もあります。

村税の滞納について

小針 村税の滞納額、件数、滞納整理、消滅時効を伺います。

税務課長 村税の滞納状況について、平成30年度1千85件、2億714万円です。滞納整理の手順としては、滞納者一覧表をまず作成しまして、完納者、分納誓約者、死亡者、居所不明者などを整理することから始まり、国民健康保険証などの切替時や限度額認定証発行時に納付交渉を随時実施し、有効期間の短い、短期証を滞納状況で発行するよう住民福祉課国保係と連携して実施しております。県税部と広域圏滞納整理課との連携を進めております。消滅時効は、5年間であります。

パークゴルフ場の是正計画について

小針 開発区域の流量計算等の排水計画調査及び関係機関との協議の進捗状況を伺います。

事業課長 調整池建設に向け、パークゴルフ場から排出される水量や流量の計算を行い、その結果を基に、令和2年3月6日に流量増計算書を県河川計画課に提出し、4月7日に県より協議結果の承認をいただいたところです。

小針 管理用倉庫とトイレについて、撤去された理由と建物は村の財産であるという意識はありますか。

村長 お金をかけてトイレをつくりそして管理倉庫をつくったわけです。底地がまだ農地のままで処理できていなかったというのは、私も気がつかなかったところなんです。その建物は確認違反じゃないかと話が出て担当者に指示して、確認した結果撤去するのが一番じゃないかと思ひ撤去をさせて

いただきました。私自身、あるいは担当者に押し付けるわけじゃないですけども、その辺の認識不足があったのかなというふうに思っております。村の財産であるということは十分認識をしております。

事業課長 管理用倉庫とトイレは建築確認申請が未申請だったために撤去いたしました。

小針 建物を撤去することは未申請の隠蔽ではないのか。

村長 行政として隠蔽するとか、法的な規制がかかっているところを無視することかという全くそんなことを考えるということはありません。

小針 村長は重い責任と話されていますが、中身については話されていません。重い責任とは、辞職をする、減給を受ける、この理解でいいですか、考えを伺います。

村長 私は、結果的にいろんな要素はあるんですが、

解釈の違い等もいろいろありました。しかし、最終的に決断した結果が、都市計画法の許認可を受けていないという結果になって、これは泉崎村の行政の信頼、これを失墜させたという側面は否めない。そういった意味では最高責任者の私がしっかりと責任を果たさなければならぬ。これからいろいろと申し上げておりますけれども、しっかりと道筋をつけて、その段階で私なりに決断しようというふうな思っていますけれども、村民が納得する形、これが大事だろうというふうに思っていますから、私の決断、これは非常に重いものがあるし、相当な決断をしなければいけないというふうな思いを持っております。

発熱外来について

小針 対象は15歳以上、PCR検査は行わない。診察は予約制。通常の保険診療となり自己負担。薬の処方を行う。ルールに沿った形で発熱外来を利用していたきたい。

カントリーヴィレッジ 改装修理について

野崎 カントリーヴィレッジではコロナウイルス感染対策として休業していましたが、これを機に行っていた老朽化に伴う改装費等を村の方では、どういった形で考えているのかお答え頂きたい。

事業課長 カントリーヴィレッジは村と指定管理者である泉崎コーポレーションとの間で協議を行い、4月11日から全営業を自粛していました。施設は老朽化に伴い修繕箇所が多々ある事は村も承知しております。4月上旬に浴室天井等の修繕に着手し4月末に完了。



野崎 隆 議員

基金の充当を考えている為今回の補正予算を計上しております。

泉崎コーポレーションスタッフ自ら修繕を行った材料費につきましては、今後、協議を行い対応してまいります。

広報いずみぎき等 を含めた村民に対して する郵便物について

野崎 住民サービスの一つだと思えますが、4月より配布制度が変わったとお聞きしましたが詳しくお伺いします。

総務課長 4月より自治組合を通じた配布に統一する事としたところでございます。なお、4月号より、有償個別発送を希望した方については、着払いの料金を支払いいただき発送しております。また、高齢者の一人暮らしの方、あるいは一定以上の障がいをお持ちの方等につきましては引き続き

き無償郵送を継続しております。

新型コロナウイルス 問題について

野崎 村としての対策施策は、どのように考えているのか、お伺い出来ればと思います。

総務課長 新型コロナウイルスに係る村の対策については、幼稚園、小学校、中学校の児童に対するマスクの配布を行っております。村内事業者に対しては、休業要請に応じた事業者への協力金、減収に対する支援金、借入を行った方の利子等の支援などを今後行っていきたくと思っています。さらには、感染拡大により経済的に困窮する大学生や短大生に対し一時金の貸付も実施したいと考えております。またコロナウイルス感染症対策に充当する為、地方創生臨時交付金が新たに創設されました。この交

付金は県や市町村が地域の実情に応じて必要な事業を実施できるものであり多様な事業が認められております。現在この臨時交付金を受けられるための実施計画書を作成し国の審査を受けているところです。

- ・申請内容
- ・幼稚園のバス増便事業
- ・学校休校中のオンライン学習環境関連事業
- ・カントリーヴィレッジの換気システムの設置事業
- ・村内縫製業者にマスクの作成を依頼し、住民へ配布する手作りマスク制作事業
- ・子ども達の体温を瞬時に計測できる体温計や保健センターへの設置予定のサーモグラフィーの購入費等が実施計画書内容になります。

パークゴルフ場の 是正の進捗状況について

月経っていますが現時点で、どの程度進んでいるのか、工程表上通り進んでいるのか伺いたいと思います。

事業課長 令和2年2月14日に提出した是正計画書に沿い太陽測量(株)と委託契約を行い、調整池建設に向けパークゴルフ場から排出される水量や流入雨量の計算を行いました。今のところ計画通りに進んでいる状況であります。

野崎 責任問題について村長の言われている用途というのは、工程表のどの位置なのかお伺いしたい。

村長 工程表について担当課から話があったようにほぼ予定通り進んでいます。6月〜7月くらいで方向が決まるだろうと思います。

9月の議会には予算計上できるだろうと思えますので、方向性が見えてきたら私は重い決断をしたいというふうに思っております。

野崎 是正計画書から3カ

県道塙泉崎線・石川泉崎線交差点に右折車線を要望

鈴木 この交差点は関和久・北平山方面から柵内方面に行くために右折しようとする車両があると、直進する車両が通行できない為に渋滞する、朝の通勤時間帯などは心配するところであります。



右折車線設置要望交差点



鈴木盛利議員

村と議会と交通安全対策協議会等、大きな枠組みで県に要望して一日も早い実現を期待して要望とします。

太陽光発電について

鈴木 この事について以前からいろいろと心配事があります。

個人住宅向けの設置補助金についてお伺いします。

総務課長 表1の事が説明されました。



柵内裏伐採箇所

表1 設置補助金

	1 kwh/円	最大	備考
国基本補助金	7万円	10kwh迄で70万円	H21.3～H26.3 ※現在補助金なし
県基本補助金	4万円	4kwh迄で16万円 注1	
県追加補助金1	県のみ	上限10万円+注1で26万円	電気自動車充電設備設置(売電無しの場合)
県追加補助金2	県のみ	上限20万円+注1で36万円	蓄電池設備設置(売電無しの場合)
村基本補助金	3万円	4kwh迄で12万円	

鈴木 個人住宅に設置の場合は、それ程心配は要らないかと思いますが、発電パネルこれも永久的なものではないと思います。

私が、心配しているのは例えば、ペーパーカンパニーと言っか、得体の知れない外国の会社が設置して儲けた後に機器が故障して修理費が多額になり、放置された場合その処理は誰がやるかと言っか地元自治体が行うような事にならないか心配です。

例えば、自動車購入の時、リサイクル費用として購入時にリサイクル料金を納めておりますが、太陽光発電機器の場合どのようなになっているか伺いたい。

総務課長 現在設定はございませんが、平成30年4月に資源エネルギー庁が検討を始めると言う情報は入っております。

鈴木 柵内裏側山林、先日樹木伐採されておりましたが、役場のほうには申請とされているか伺いたい。

村内の太陽光発電所箇所業者が設置している所、何ヶ所あるか、伺いたい。

総務課長 村の方では樹木伐採、太陽光発電所設置等の受付業務は行っておりませんので、内容などは把握しておりませんが、税制減免の処理を村が行っている業者が2業者有りまして、全て国内の業者です。

村長 私もこの件は、気になっておまして、議員が言うように、10年・15年後か分かりませんが、問題が起きたときに前面に立たされるのは地元自治体と思うので、受付している県の方でどのような手続き処理しているか確認していきたいと思っております。

新型コロナ対策

白石 WHOが3月12日にパンデミックを宣言、世界規模で対策が進められている。日本でも感染対策のため経済社会活動が縮小し、住民の命と暮らしや経営が大きく影響を受けている。感染症予防は政治の原因、これをおろそかにしてきたところに重大事態を招いた責任がある。

安倍政権のコロナ対応は、遅れに遅れている。緊急事態には緊急対応が求められる。全国の地方自治体では、国の対策待ちにならず、独自の対策をすでに実行してきている。



白石 正雄 議員

福島県内でも5月8日の段階で、59市町村のうち32の自治体で、独自対策を進めており、県内ばかりでなく全国で独自対策がすでに進められている。なぜ泉崎村は遅れてしまったのか。今後どう取り組むのか。

住民福祉課長 村として感染症対策本部を置き、協議を継続してきた。村主催のイベントや会議の中止、村民に対する広報などを行ってきた。国の臨時交付金を活用して各種支援対策を行っていく。個別の支援対策については検討していきたい。

税務課長 国の地方税徴収猶予に準じて実施する。令和2年2月以降、前年と比べ20%収入減少の事業者対象に一年間の徴収猶予を実施する。軽減措置は国の方針に基づいて実施する。

事業課長 水道料金・下水使用料・村営住宅使用料等の支払い困難な村民に4ヶ月の支払猶予を行う。その他の支援については、検討していく。

教育課長 経済的に困窮する大学や専門学校生に対し、上限50万円まで奨学金の一時貸付を行う。

白石 4月30日に7項目の緊急要望書を村長あてに提出した。新型コロナウイルスの影響で営業自粛や企業売上の減少がおこり、ボーナスなしや給与の減少、退職などに追い込まれる家庭が出てくる可能性がある。他町村では庁内横断の対策室などを作り対応している。村独自の支援制度が、今こそ必要でないか。

村長 各部署で現在の民間の大変な状況を考え、しっかり対応することを指示している。不足の部分があれば、基金を中心にした対応でこの難局を乗り切りたい。

白石 国は医療福祉関係予算を削減し、人件費を削り、保健所を少なくしてきたために、医療危機に追い込まれる状況になっている。危機感を持ち感染が広がることを前提に対策をとっていないか。

白石 感染症対策で大きな影響を受けた幼稚園・小中学校の現状と今後のあり方。学校給食関係事業所の食材確保や営業の継続。コロナ終息後の教育環境の改善に向け自治体としての構想と配慮などについて伺う。

教育長 福島県の緊急事態措置を受け、4月22日から5月20日まで臨時休校とした。園と学校は休業中の学習支援として学習教材の準備、計画的な生活指導、インターネットを活用した動画の配信などを行った。再開後の環境整備として、手指消毒薬剤の配置、身体的距離を確保する机の配置や教室の割り振り、教室内の消毒、マスクや非接触型の検温器の充足を行い、分散登校や在校時間の段階的増加を図った。

白石 今後の学校生活は、感染リスクを最大限回避した環境の整備が必要。問題として9月入学の問題や高校入学試験の問題などが出ており、本村としては補習環境の整備を進めていく。今後は、地方創生臨時交付金を活用、すべての教室

に空気清浄機を設置し、手洗い場の水道レバーを非接触性のものに改善する。ギガスクール事業で一人一台のタブレット活用も図っていく。

白石 定額給付金10万円の支給進捗状況。申請相談や書き方指導、支給権の消滅について伺う。

総務課長 6月3日現在、6千403人中6千239人97・5%の申請を受理。給付額は6億2千390万円。電話問い合わせや来庁相談があったが大きなトラブルはなかった。申込締切は令和2年8月14日。未申請者には周知を徹底したい。

白石 会津若松市で4月に、独自の対策とともに、市民の相談を一元的に応じるコールセンターを開設している。ワンストップで相談に乗れるコロナ対策室や総合相談窓口を作るべきでないか。

住民福祉課長 大きな支障なく事務が進められており、総合相談窓口の必要性は低い。

森林再生事業について

木野内 村においては、「福島森林再生事業」を使い、全体で1千123haの内、約54ha(約4・8%)を予定、完了している。また近隣町村では既に、全体を予定、完了していると伺っております。山林を手付かずにしておけば、イノシシによる被害、また水害による土砂崩れの心配、放射性物質の除去をはじめ村民の不安は絶えません。山林開発に対し村の考えを伺う。



木野内 悟 議員

事業課長 福島県森林再生事業は、東日本大震災に伴う原発事故で放出された放射

放射性物質の影響により、森林整備の停滞が懸念され、間伐や表土流出防止対策、放射性物質の低減、拡散防止を目的とした事業であります。村では平成26年度から事業に取り組み、鳥峠や学校周辺など約54haの整備及び放射性物質対策を実施しました。今後は平成31年

4月に施行されました森林経営管理法による森林環境譲与税を活用し、森林所有者の意向確認を行い、適正化を進めて参りたいと考えております。

木野内 年々増加しているイノシシ被害であります。現在の対策を伺う。

事業課長 イノシシ被害対策として農地に電気柵を設置した経費に関して5万円を上限とし、3分の1を補助しております。また、多面的支払交付金事業で、電気柵を設置し、また村回覧により啓発と周知を図っております。

パークゴルフ場是正について

木野内 是正工程表の状況、また工程表通り進めるかという質問は、全議員の方々と同じ質問となり、工程表通り進めているとの回答がありますので、省略します。3月議会でも村長は是正の目途がたったら、責任を取ると言われておりますが、一歩踏み込んで質問しますが、自ら辞任する事か伺う。

村長 6、7月頃には、技術的な図面の作成は出来ると思う。農振除外の問題も県にしっかりとお願いをしていき、遅れをとらない様進めていきたいと思えます。この問題で村民に被害を与えたというような事は全く思っておりませんが、行政に対する信用を失ったというのは、私はあるんだろうと思います。最終的に辞任するというのは、私が決める事です。

新型コロナウイルス対策について

木野内 新型コロナウイルスの影響で休校となり、授業の遅れが懸念されるが、村としての対策を伺う。

教育長 減少した授業日は17日間であり、対策として、予定していた行事の中止、夏休みを8日間短縮し授業にあてる。又、参加者のみで土曜学習や放課後学習にも環境を整えていきたいと思えます。

木野内 村内の個人事業者、特に飲食関係の方々はやむを得ず休業、時間短縮を余儀なくされた方に、村給付金10万円。中小企業、個人事業者で前年比20%以上下がってれば10万円と村の対策がありますが、申請書を送れなかった方がもしいたら、柔軟に対応していただけののか、予算1千万円より申し込みがあった場合

の対応を伺う。

事業課長 事業者件数は、電話帳、商工会名簿等により算出したもので、確かに漏れはあるかなと思いますので、期限内であれば、対応していきたいと思えます。予算に関しても、総務、企画財政でしっかり対応していきます。

木野内 今回の村の対応は非常に遅く、全国で非常事態宣言の中、4月23日に発熱外来の件で首長が集まった中、副村長が代理出席をし、村長はクロスカントリーの植木を買いに行った事実はあるのか伺ったが明確な答弁はありませんでした。後日、総務課長より、村長スケジュール表を頂き、クロスカントリー用務として行っていますと確認が取れました。

常任委員会報告
経済文教常任委員会

○6月4日、議会開会日に付託された請願書第2号、白石正雄議員を紹介議員とし、福島県教職員組合中央執行委員長 國分俊樹氏より提出のありました「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書については、東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学等を保証するためにも、令和3年度以降も事業の継続と予算の確保が必要であることから、審査の結果採択としました。

5月27日午後3時から、経済文教常任委員会を開催いたしました。継続審査中の、農業の振興と食育につ

いては、新型コロナウイルスの影響で、現地調査ができず継続とする以外にありませんが、新たに発生した新型コロナウイルス対策について、所管事務（教育委員会、事業課より）報告を受け論議いたしました。

なお、今回の事務調査において、大規模災害や大規模感染症対策などの緊急事態発生に対しては、事業課単独で対応するのではなく、役場内で横断的に人材を確保し、対策室など別チームを創設して、対応すべきであるとの常任委員共通の意見となりました。

更に、泉川の河川改修が十分に進まない問題については、常任委員会としても福島県を訪問し、県交渉を

進める必要があるとの結論に達しました。

あわせて、今後の議会閉会中の経済文教常任委員会調査については、これまでの調査項目に加え、新型コロナウイルス対策及び泉川河川整備を含め、継続して実施するとの結論を得ました。



◎議会に届いた請願書

	件名	提出者	紹介議員	審査結果
請願書第2号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	福島県教職員組合 中央執行委員長 國分 俊樹氏	白石 正雄議員	採 択

議会会議録、議会の映像を確認できます！ ～村HP「村議会」から確認ください～

**録画映像はこちらから
スマートフォンでも視聴可能！**

- ※アクセス件数
- ・議会会議録
延べ件数 5,823件 (月平均 48.5件)
 - ・議会映像中継
延べ件数 6,198件 (月平均 51.2件)



* 次期定例会の予定 *

開会9月3日(木) / 一般質問9月8日(火) 9日(水)の予定



おめでとうございます

6月12日(金)
議会最終日開会前に表賞伝達が行われました。
議員として20年以上の長きに渡り地方自治への貢献、住民福祉の向上に尽くされ福島県町村議会議長会より岡部英夫議員が表彰をされました。

福島県町村議会 議長会表彰



今回の表紙泉崎幼稚園の子ども達



編集後記

白河の地名の由来は、阿武隈川源流が大昔の白川郷を通過していたことに基づくという。

5月11日より白河ナンバーが交付されている。白河市と西白河郡四町村が対象地域となる。県内で初めての図柄入りで、五市町村の関係者が準備を進め、住民の投票で決めた。桜に彩られた小峰城と、白河だるまが色鮮やかに描かれている。

新型コロナウイルスの感染拡大防止の基本「手洗いの徹底」「マスク着用」「密閉密集密接」を避け、苦境を乗り越えていきたいと思えます。

(文責 小針)

編集・発行責任者

議長 鈴木 清美

編集委員会

委員長 小針 辰男

副委員長 廣瀬 英一

委員 飛知 和良

委員 野崎 清隆

委員 鈴木 清美